

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事 高橋 賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
(渋川福祉センター内)
TEL 0561-51-2878



のパネル
発表資料

▲ 愛知県
環境部
建設部
各行政の
意見を交換
豊橋市
は自然公
園「日本ジ
オパーク」
の認定を
目指す取
り組みを始
める。

平成26年2月5日午後1時30分
場所 豊橋市 愛知県合同庁舎
大会議室。
第8回
東三河地域水循環再生
地域協議会
意見交換会
テーマ 三河湾の環境再生について
三河湾の現状
① 水質環境基準の達成率。
② 赤潮・食酸素水塊苦潮。
③ 干潟の状況。
④ 海藻場の状況。
⑤ 水産業の状況。
⑥ 県政世論調査。



2014.02.05



▲ 本日の意味の交流
として尾張地区から
東三河に来た、応援
PRをする。ことなか
り、今迄でなければ、こ
れ元の人達に、同知
させる。ことなかり、大
切存心はないかと
思っている。パルク論
手に拍子かけた。
三河湾再生プロジェクトは、こ
れからスタートしてしま
う。

▲ 事例発表
地域環境活性化
協議会代表 高橋 賢
一
テーマ
子ども達による
「自然環境文化の継
承」
大地の恵みと地域
の活動を知るために
東三河を訪ねよう。
シオパルと三河の地
域活性化
是非東三河湾を併
せた地域をシオパル
に申請して「大パルマ
」の地域にして欲しいと
要望した。
今回の東三河での講
演発表は、はじめてで
あるが、子供達にとぞ
は山と川と海が繋が
れている地域はこの
東三河と、特別
な場所だと行政の
出席者にエールを贈
った。



2014.02.05

▲ 東三河の行政課長クラスの出席者。
豊橋市 豊川市 蒲郡市 新城市 田原市
豊根市 米沢市 坂井市 他出席



2014.02.05